

常陸大宮市議会広報

Hitachiomiya City Council News



移住体験ツアー

2023年10月7日、
雅農園(小貴)で
参加者のみなさんが
トマトの収穫体験
をしました。



第77号 | 令和6年2月13日
発行 常陸大宮市議会

主な
内容

- 第4回定例会 — P2~P3
- 議決一覧 — P4
- 委員会審査Pick up — P6
- 一般質問 — P8~P17
- まちかどから — P22



移住ポータル



移住相談
LINE



子育てポータル

条例 制定

議案第68号

常陸大宮市再生資源物の屋外保管に関する条例

屋外に保管された再生資源物の飛散、崩落その他の事故等を防止し、保管に伴う騒音、振動、悪臭等の発生の軽減を図り、市民生活の安全の確保と生活環境を保全するために定めるものです。

施行期日 令和6年4月1日

条例 改正

議案第72号

常陸大宮市社会体育施設条例の一部を改正する条例

大宮運動公園市民球場スコアボードの改修に伴い、電光掲示板の利用料金を改定するほか、受益者負担の適正化を目的として市民プールの利用料金を改定するものです。

<改正後>

○電光掲示板

施設区分	単位	金額			
		市内	市外		
入場料等を徴収しない場合	フルスクリーン	1時間	1,000円	2,000円	
	スコアボードのみ	1時間	500円	1,000円	
入場料等を徴収する場合	フルスクリーン	アマチュアスポーツに利用する場合	1時間	2,000円	4,000円
		プロスポーツに利用する場合	1時間	4,000円	8,000円
営利・宣伝を目的としたスポーツ以外の催物に利用する場合	フルスクリーン	1時間	5,000円	10,000円	

○市民プール

区分	単位	金額	
		市内	市外
大人	午前（9時～12時）	500円	600円
	午後（13時～16時）	500円	600円
小人（小・中学生）	午前（9時～12時）	300円	400円
	午後（13時～16時）	300円	400円

※幼児は無料

施行期日 令和6年4月1日

R5年 第4回 定例会

会期
12月5日から
12月21日まで

条例制定
3件

条例改正
4件

R5年度補正予算
9件

計画の概要
1件

財産の取得
1件

人事案件
1件

すべて原案
どおり可決

議案第71号

常陸大宮市空家等対策の推進に関する条例の一部を改正する条例

空家等対策の推進に関する特別措置法が改正され、空家等の対策が強化されることに伴い、常陸大宮市空家対策の推進に関する条例の一部を改正する必要が生じたことから、次の事項について改正するものです。

- (1) 管理不全空家等^{※1}の定義規定の見直し
条例中の定義を整理する。
- (2) 管理不全空家等に対する指導等に関する規定の削除
法律と重複する規定を削除する。
- (3) 空家対策協議会の協議事項の追加
勧告を受けた管理不全空家の敷地は、固定資産税の住宅用地特例が解除されることとなる法律の改正を受け、管理不全空家等に対する勧告について空家等対策協議会の協議事項に追加する。

※1 管理不全空家等：適切な管理が行われていないことにより、そのまま放置すれば特定空家等^{※2}に該当することとなるおそれにある状態にあると認められる空家等

※2 特定空家等：そのまま放置すれば倒壊等著しく保安上危険となるおそれのある状態または著しく衛生上有害となるおそれのある状態、適切な管理が行われていないことにより著しく景観を損なっている状態その他周辺の生活環境の保全を図るために放置することが不適切である状態にあると認められる空家等

施行期日 公布の日から

議案第79号

常陸大宮市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

地方税法の一部改正に伴い、世帯に出産する予定の被保険者または出産した被保険者がある場合、当該世帯の世帯主に対して賦課する国民健康保険税の所得割額及び被保険者均等割額を減額するものです。

また、減額する額は、出産被保険者の出産予定日または出産日の属する月の前月（多胎妊娠の場合は3月前）から、出産予定月の翌々月までの期間の所得割額及び被保険者均等割額とするものです。

○保険税免除期間

- ① 1月が出産予定日の場合（単胎）
保険税免除期間 12月から3月（4か月）

12月 1月 2月 3月

↑
出産予定日

- ② 1月が出産予定日の場合（多胎）
保険税免除期間 10月から3月（6か月）

10月 11月 12月 1月 2月 3月

↑
出産予定日



施行期日 令和6年1月1日

令和5年第4回定例会議決一覧

議案番号	件名	付託委員会	議決結果
議案第68号	常陸大宮市再生資源物の屋外保管に関する条例	総務	可決
議案第69号	常陸大宮市営土地改良事業分担金徴収条例	経済建設	可決
議案第70号	常陸大宮市コミュニティ・プラント施設条例	経済建設	可決
議案第71号	常陸大宮市空家等対策の推進に関する条例の一部を改正する条例	経済建設	可決
議案第72号	常陸大宮市社会体育施設条例の一部を改正する条例	文教福祉	可決
議案第73号	土地改良事業計画の概要について	経済建設	可決
議案第74号	令和5年度常陸大宮市一般会計補正予算（第5号）	予算決算	可決
議案第75号	令和5年度常陸大宮市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	予算決算	可決
議案第76号	令和5年度常陸大宮市介護保険特別会計補正予算（第2号）	予算決算	可決
議案第77号	教育委員会委員の任命について（氷之沢 槁本 勇夫氏）	—	同意
議案第78号	常陸大宮市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	総務	可決
議案第79号	常陸大宮市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	文教福祉	可決
議案第80号	財産の取得について	—	可決
議案第81号	令和5年度常陸大宮市一般会計補正予算（第6号）	予算決算	可決
議案第82号	令和5年度常陸大宮市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	予算決算	可決
議案第83号	令和5年度常陸大宮市介護保険特別会計補正予算（第3号）	予算決算	可決
議案第84号	令和5年度常陸大宮市戸別浄化槽整備事業特別会計補正予算（第1号）	予算決算	可決
議案第85号	令和5年度常陸大宮市上水道事業会計補正予算（第1号）	予算決算	可決
議案第86号	令和5年度常陸大宮市下水道事業会計補正予算（第1号）	予算決算	可決
議提第4号	常陸大宮市議会議員政治倫理条例を廃止する条例	議会運営	可決
議提第5号	常陸大宮市議会基本条例の一部を改正する条例	議会運営	可決

◆賛否の分かれた議案等

議案番号	議案名	議決結果	議員名																		
			小河原利一郎	三次雅子	倉田稔之	坪司一	高村功	小原明彦	岡崎欣也	三次弘史	富山和男	大貫道夫	小森敬太郎	吉川美保	武石寿長	高村和郎	淀川茂樹	掛札行雄	秋山信夫		
議提第4号	常陸大宮市議会議員政治倫理条例を廃止する条例	可決	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	●	○	●	—	○	●	○	○
議提第5号	常陸大宮市議会基本条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	●	○	●	—	○	●	○	○

○：賛成 ●：反対 『—』：議長は採決に加わりません。

議員提出議案

議提第4号

常陸大宮市議会議員政治倫理条例を廃止する条例

可決

提出者三次 弘史、賛同者10名の計11名により、常陸大宮市議会議員政治倫理条例を廃止する条例が提出され、採決の結果、賛成多数で本条例を廃止とするものです。

(提案理由)

この条例は合併前の平成14年(2002)に大宮町で制定されたものであり、現代とは社会背景が異なっている。さらに令和3年(2021)3月、より厳しい内容が追加され一部改正されたものである。一方、今では国においても、多様な人材の地方議会への参画を促し、議会を活性化することは緊要な課題になっており、地方自治法の改正をはじめ、その参画への環境整備が進められている。

しかしながら、これまでこの条例による審査会は1度も開かれたことはなく、2022年11月、市民からの地方自治法との精査を求める陳情が出され、賛成多数で可決しているものの、いまだ結論に至っていない。

第10条の規定により、特定業種に就いている有為な人材が議会議員への立候補をためらうこととなっている。成り手不足解消のため、一部改正も考えられるものの、より理解しづらくなることが予想される。

この際、現行の条例は廃止し、今後必要であるなら新たに条例の制定を検討すればよく、本条例を提案するものである。

議提第5号

常陸大宮市議会基本条例の一部を改正する条例

可決

常陸大宮市議会議員政治倫理条例を廃止することに伴い、常陸大宮市議会基本条例中、議員の政治倫理に関する条文の一部を改正するものです。

討論

議提第4号 常陸大宮市議会議員政治倫理条例を廃止する条例

※討論とは…議題になっている案件の「賛成」「反対」について、理由を明確に述べながら賛否を議論すること。

反対

大貫 道夫 議員

提案理由を指摘すると、成り手不足がいわれているが、若者や女性、会社員等が参画してしっかりと議会を運営していくのがいいと考えます。次に、審査が一度もなされなかったという表現があるが、これはまさに抑止力が働いたと考えられます。また、法制というのは法の安定・秩序から条例や法令をつくっているわけで、最後の段で、廃止して、さらに必要があればつくればいいという安易な発想が法制の中で許されるのか。市民の皆さんがしっかりと議会と議員の行動を見守っていただきたいと考えます。

(外3名の反対討論あり)

賛成

掛札 行雄 議員

常陸大宮市議会議員政治倫理条例第10条の規定により、特定業種に就いている人材が議会議員への立候補をためらうことになり、議員の成り手不足解消のため、この条例を廃止する必要があると思います。議員は地方自治法第92条の2の規定を遵守し、それ以外の業種及び分野において制約はせず多くの方々が市議会議員として活躍することが市並びに市議会の活性化につながると考えます。

採決の結果、賛成多数で可決されました

委員会審査 pick up

総務

◎小原 明彦 ○坪 司一
淀川 茂樹 小森 敬太郎 高村 功 三次 雅子 ◎委員長 ○副委員長

議案第68号 常陸大宮市再生資源物の屋外保管に関する条例

- Q 屋外保管により周辺住民の生活環境等に支障を来している事例と条例の対象となる施設数は。
- A 再生資源物が高く山積みされて倒壊の恐れや搬出する際の重機の騒音などの苦情・相談が寄せられたことがあります。また、対象となる施設数は3件です。
- Q 騒音等の苦情・相談について、条例制定前の現時点では、任意で指導していると思うが、改善はされているか。
- A 苦情等があった当日に事業場に出向いて指導をし、その後、苦情がないことを確認しています。

文教福祉

◎大貫 道夫 ○岡崎 欣也
武石 寿長 三次 弘史 小河原 利一郎 ◎委員長 ○副委員長

議案第72号 常陸大宮市社会体育施設条例の一部を改正する条例

- Q 市民プールの利用料金アップ率の根拠は。
- A 市民プールは周辺の公営プールと比較して、“流れるプール”“飛び込みプール”など特徴的なプールを有しており、レジャープールの要素が高く、一般的な25mプールとは差別化が図られています。今後も維持していくために、近隣のレジャープールの料金を参考に比較検討を行い、今回の料金設定となりました。

経済建設

◎富山 和男 ○倉田 稔之
秋山 信夫 掛札 行雄 高村 和郎 吉川 美保 ◎委員長 ○副委員長

議案第73号 土地改良事業計画の概要について (国営那珂川沿岸農業水利事業で造成した基幹水利施設の令和7年度以降の管理)

- Q 対象施設を各土地改良区が管理することはあり得るのか。
- A 関係8市町村営事業となり、事務的管理は代表となる市町村（水戸市）が行い、各土地改良区へは5施設の操作管理を委託する予定です。

議会運営

◎小森 敬太郎 ○大貫 道夫
秋山 信夫 淀川 茂樹 高村 和郎 三次 弘史 小原 明彦 ◎委員長 ○副委員長

議提第4号 常陸大宮市議会議員政治倫理条例を廃止する条例

- Q 議会改革推進特別委員会において、政治倫理条例関係について議論する予定となっていたにもかかわらず、なぜ、提出したのか。
- A 来年4月には市議会議員補欠選挙が行われる。本条例により、立候補をためらう方もいると考えられることから、早急に廃止するほうが市民のためにもなるためです。

あなたが出された 請願・陳情は！

陳情

番号	件名	提出者	付託委員会	結果
陳情 第R5-1号	選挙の投票率を上げるための活動を市に政策として行って下さるよう求める陳情	常陸大宮市鷹巣 2472-4 星野 順彦	総務	趣旨採択
陳情 第R5-2号	鳥獣被害無くし隊の補助金交付期限を3年とする件の撤廃に関する陳情書	常陸大宮市上大賀 233-1 上大賀猪なくし隊 隊長 金子 有一 ほか 27人	経済建設	継続審査



主な内容

一般会計（第5号）

- ふるさと応援寄附事業 3,000万円
ふるさと応援寄附金の増加に伴う経費や積立金等の増額に対応するもの

- 道路整備事業 2億738万円
道路維持補修委託料や常陸大宮駅周辺整備事業に係る道路整備用地補償費を増額するもの



このほか、インフルエンザ流行による医療福祉費の増額や創業支援事業補助金の増額などがありました。

一般会計（第6号）

- 住民税非課税世帯臨時特別給付金事業 3億100万円
住民税非課税世帯を対象に臨時特別給付金を追加支給するもの

令和5年度補正予算

会計名	補正額
一般会計（第5号）	3億3,088万円
国民健康保険特別会計（第2号）	154万円
介護保険特別会計（第2号）	232万円
一般会計（第6号）	5億310万円
国民健康保険特別会計（第3号）	事業勘定 33万円 施設勘定 177万円
介護保険特別会計（第3号）	443万円
戸別浄化槽整備事業特別会計（第1号）	22万円
上水道事業会計（第1号）	収益的収入 250万円 収益的支出 261万円 資本的支出 241万円
下水道事業会計（第1号）	収益的支出▲104万円 資本的支出 628万円

今回9人の議員が登壇し、
さまざまな視点から市政を問いました。

大貫 道夫 議員 P 9

- ◇高齢化社会対応について
- ◇教育行政について

富山 和男 議員 P10

- ◇有機農業について
- ◇道の駅常陸大宮等について

高村 和郎 議員 P11

- ◇自然災害への対応について
- ◇市内の農業の現状について

小原 明彦 議員 P12

- ◇物価高騰対策について
- ◇観光・地域振興について
- ◇中学部活動の地域移行について

三次 雅子 議員 P13

- ◇消防・防災対策について

高村 功 議員 P14

- ◇太陽光発電施設について
- ◇国保税について

掛札 行雄 議員 P15

- ◇市政について

吉川 美保 議員 P16

- ◇保健事業と健康増進について
- ◇国政選挙等の投票率向上について

倉田 稔之 議員 P17

- ◇駅周辺整備事業について

◇一般質問の掲載記事は、発言議員本人からの寄稿によるものです。

一般質問とは...

定例議会において、各議員が住民の代表として、市の行政全般にわたり市当局の考え方や疑問をたずねることです。

単に疑問をはらし、事実関係を明らかにするだけでなく、現行政策の見直し、新規政策を提言する議員の重要な活動です。

一般質問

市政を問う

敬老会の廃止を含めた検討は

保健福祉部長／今後の検討が必要であると考えている

平均寿命が延び、非常に長寿化が進んできています。いわゆる敬老会、敬老祝い金について、補助を行っているのですが、敬老会の実態は昔と形が変わってきています。先ほど、既存事業をしっかりと見直して下さいと申し上げましたが、今後、廃止も含めた検討をお願いいたします。その点について伺います。

保健福祉部長

市民の長寿をお祝いする行事である敬老会につき

大貫 道夫

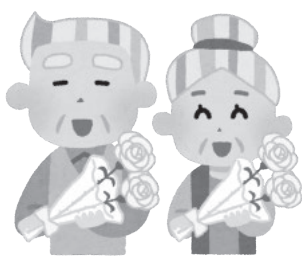
議員



ましては、実施に係る費用の一部を助成することにより、高齢者福祉の向上に寄与することを目的に、区等に補助金を1人1500円として交付しています。令和元年度までは、敬老会式典を開催する場合に交付していた補助金ですが、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響から、式典に加えて、記念品等を贈呈する場合も補助金の対象としています。

区からの事業実績の報告書を見ると、敬老会へ参加して良かったとの声がある一方、参加される方がいつも同じであったり、記念品の配布について、班に加入していない方へも配布する方法であるなど、対応に苦慮されています。また、少子

高齢化の中、他の自治体においても、敬老会及び敬老祝い金事業の見直しについて、議会も含めて議論されている報道を目にしています。本市においても少子高齢化を踏まえて、敬老会及び敬老祝い金事業について、今後の検討が必要であると考えています。



教育現場での急激な変化への対応は

教育長／学力の可視化やデータなどを活用

先般、行政視察で山形市と蔵王町に行ってきました。山形市では、児童遊戯施設を、蔵王町では英語教育特区について学んできました。教育の分野は急激な変化が見られ、それぞれの自治体においては、特色のある教育に取り組んでいます。教育現場での急激な変化に対する対応状況について伺います。

教育長

近年の教育行政の急激な変化を見据えた新たな学

びとして、児童生徒が自ら学び、自ら考え、判断して行動できる力の育成を目指した、主体的・対話的で深い学びとなる授業改善が求められています。教育現場では、このような変化に伴い、専門的な知識や技術を身につけ、指導に当たっていく必要があります。教育委員会としては、「確かな学力」育成プロジェクト推進事業として、学力の可視化やそこから得られたデータなどを活用することで、教育環境の変化に対応してきたところです。



※録画配信をご覧ください。

富山 和男

議員



オーガニックビレッジ宣言について

市長／生産から消費までの一貫した取組を進めていく

オーガニックビレッジ宣言への思いと生産を拡大するための特定区域の取りまとめ等について伺います。

市長

市では、有機農業実施計画を策定し、学校給食のオーガニック化を柱に有機農業を推進するため、県内では初となる「オーガニックビレッジ宣言」を先月11月5日に行いました。

今後、市では有機農産物の学校給食での利用、販路拡大等、生産から消費まで



有機農産物のニンジン

の一貫した取組を進めていきます。

また、有機農業を推進していく特定区域を設定し、地域ぐるみで有機農業を促進するための栽培管理に関する協定による取組についても進めているところです。引き続き、J Aなど生産者の協力や地域の理解を得ながら、新たな生産者の育成、生産拡大に取り組みとともに、販路拡大、学校給食におけるオーガニック化を加速していきます。

有機農業就農者への相談、団地化について伺います。

産業観光部長

有機農業就農者について

では、農林振興課が相談窓口になり、サポートをしています。農地の賃貸借は、農業委員や農地利用最適化推進委員のお力をお借りし、農地中間管理事業を活用するなど、他の慣行栽培を行っている農地からの影響を少なくするため、農地の集積・集約化と団地化を進めているところです。

栽培技術の支援について伺います。

産業観光部長

有機農業は、原則として、科学的に合成された肥料や農薬を使用することができません。普及促進を図るため、有機農業を志向する農業者に対し、畑作物栽培と水稲栽培それぞれに



※録画配信をご覧ください。

その他の質問

・給食アレルギーについて

道の駅周辺の渋滞緩和対策は

建設部長／県において渋滞緩和対策事業を実施

道の駅常陸大宮（仮称）噴水広場の設置について伺います。

建設部長

道の駅周辺の渋滞緩和

対策は、茨城県において、冠水対策と交通円滑化、渋滞緩和対策を目的に事業を実施しています。

岩崎江堰幹線用水路の対応について伺います。

産業観光部長

国道118号の拡幅工

事に伴い、岩崎江堰土地改良区が占用する幹線用水路が車道下を縦断、占用する見込みとなることから、移設するよう通知がありました。土地改良区理事長や那珂市長と共に常陸大宮市長が直接訪問し、県道路建設課長及び土木事務所長宛に陳情書を提出し、引き続き対応していきます。

産業観光部長

噴水広場の整備は、施設

の充実と魅力度を高めるため、指定管理者と調査研究をしていきます。

道の駅常陸大宮の渋滞緩和の対応を伺います。

道路上に張り出す樹木は

建設部長／現場の状況を確認し、道路利用者等の安全確保に努める

道路上に張り出している樹木の枝払いや伐採といったも、所有者が不明であったり、個人で対応できるものばかりではなく、放置されれば、倒木等により事故や通行止めの事態が生じます。生活用道路として欠かせない市道は、安全確保の観点から、何らかの対策が取れないものかとの声を多く聞きます。現状の把握と対応をお聞きします。

建設部長

樹木の枝等が張り出し

ているところが市内に多く存在していることは認識しています。しかし、市道の総延長が約1570キロメートルあり、全てを詳細に把握することは難しい状況です。対策は道路通行上、支障になつているなどの通報により、担当職員が現場の状況を確認し、民地の場合は土地の所有者を調査し、対応の通知等を行っています。今後も樹木等の適正管理のため市報等による周知を継続し、道路利用者等の安全確保に努めていきます。

農業後継者対策は

産業観光部長／地域の農地について話し合いを進めている

水田では植付けから刈取り、乾燥までの一連の作業を自ら対応している人は少なくなり、一部を外注したり、土地の全てを貸している人もいます。このような人から、作業が続けられなくなる、貸している人の高齢化への不安の声が聞かれます。現状の対応と不安の声をどのように受け止めるのか、見解を伺います。

産業観光部長

後継者、担い手不足から、耕作放棄地や保全管理のみ行っている農地が増加

傾向にあります。市では県や土地改良区、JA、農業委員会などと連携し、担い手確保や農地の利用に取り組んでいます。しかし、小規模や耕作が不便な農地は取り残され、高齢者から高齢者への貸借も見られます。このような課題解決のため、市内全域の将来的な農地利用の姿を明確にするため、地域住民や農業従事者、担い手を交え、地域の農地についての話し合いを進めています。

高村 和郎

議員



※録画配信をご覧いただけます。

その他の質問

・予約制乗合タクシー運営事業について



小原 明彦

議員



※録画配信をご覧いただけます。

その他の質問

・所有者不明土地や空き家対策について

物価高騰対策については

保健福祉部長／給付金を本年度内に支給する方向です

エネルギーや食料品価格の他、様々な物価高騰により日々の生活に困窮されている低所得世帯の方々への支援として本市の低所得世帯給付金の運用について伺います。

保健福祉部長

国の重点支援 国重点支援 国重点支援

金を財源に住民税非課税世帯1世帯あたり7万円を本年度内に支給する方向で調整を進めているところで、国、県の動向を受け、いち早く市民の皆さんの手元に

給付金を支給できるように準備を進めていきます。

観光・地域振興については

建設部長／地域に密着した振興策となるよう検討していきます

花立自然公園の大きな目玉遊具でもあり、山並みの中の独特なフィールドアスレチックとして、子どもたちの好奇心や遊び心を大いにかきたててきたアスレターの改修の今後について伺います。

産業観光部長

改修または解体撤去の両面から慎重に検討し、利

用者が安心して楽しめる施設となるよう、代替施設の設置も含めて引き続き検討していきます。

大場遊水地整備について、常陸大宮市、城里町、常陸河川事務所の関係者で実施されている地域振興策勉強会の開催内容も踏まえ、整備に伴う地域振興について伺います。

建設部長

今後の進め方として大

場遊水地の自然環境を満喫できるサイクリングロードとしての活用など、他地域の取組事例や既存のイベントとの連携など地域に密着した地域振興策となるよう検討を進めていきます。

中学部活動の地域移行については

教育部長／円滑に地域移行できるように進めていきます

公立中学校の運動部活動改革を進めるスポーツ庁では、運営方法や具体例を情報発信され、茨城県教育委員会においても、公立中学校の部活動の地域移行を進めるため、*地域クラブ活動人材バンクの活用を進められるようですが、その活用について伺います。

教育部長

中学校部活動の地域移行

行を進めていくうえで、指導者の確保が課題の一つと

捉えており、地域クラブ活動人材バンクは課題解決に向けた一つの取組として、有効に活用しながら円滑な地域移行ができるよう進めていきます。

*地域クラブ活動人材バンク：市町村を主体とした地域クラブのニーズに応じた指導者を紹介する制度。



大宮中学校の現在の部活動の様子

広域避難協定と 東海第二原発に ついて

総務部長／協定書締結自治体等と連携していきます

常陸大宮市地域防災計画に原子力災害対策計画があります。栃木県7市町と協定を結ばれてから現在に至るまでどのような協議、会議が行われてきたのでしょうか。また、各世帯に配布されている広域避難ガイドはどのように活用されているか伺います。

総務部長

平成29年9月28日に栃

木県七市町と原子力災害時における常陸大宮市民の県

外広域避難に関する協定書を締結しました。避難先の自治体とは連携を図っているかなければなりません。現在のところでは、避難所面積の再算定作業など、県を通じた連携となっております。広域避難ガイドについては、関係機関と協議、連携を図りながら、活用の上、実施に向けて取り組んでいきたいと考えています。い

ずれにしましても、県外広域避難に関する協定締結自治体を含む関係機関と連携の上、広域避難の実効性向上に向けて取り組んでいきます。

栃木県の広域避難に関する協定書を締結されている7市町との連携についてどのようにお考えでしょうか。また、一期4年の残された任期中に栃木県7市町へ訪問の予定や計画はあるのでしょうか。

市長

栃木県7市町との連携は、広域避難の際に市民が安定し、安心した生活を送るために大変重要なことであり、良好な関係を築いていく必要があります。避難先自治体の訪問については市長就任の際に訪問しているので、現在のところ予定はないです。

消防団員減少の 対策について

消防長／地域防災力の充実強化に努めていきます

地域の消防団は大きな役割を担っています。消防団員の減少を補うのは、現在の職員数では厳しいので、消防団員減少の対策について伺います。

消防長

常備消防単独では多様な災害に対処することは不可能であり、地域防災力の中核である消防団は今後も存在させていかなければならないものなので、消防団の理解の促進を進め、消防団と意見交換をしながら検

討し、地域防災力の充実強化に努めていきます。

消防団員減少に対して市長として施策がありましたらお答えください。

市長

社会構造の変動や課題を見据え、消防体制に万全を期すよう消防団員が活躍できる多様化、地域防災の関心を高める人材教育に取り組み、消防団に加入しやすい環境づくりに努めていきたくと考えています。



消防団員募集ポスター



議員

三次 雅子



※録画配信をご覧いただけます。

その他の質問

- ・市長の目指すべき市の市政の進捗状況について
- ・令和5年度の市政について

高村 功

議員



太陽光発電施設 の条例制定の考 え方は

市民生活部長／乱立を抑制する観点から、さらに協議を進める

例えば傾斜地に設置された太陽光発電施設からの土砂流出などがあると思われるが、その把握は。またそうした施設も市の承認を受けた施設なのか。

市民生活部長

50キロワット以上の施設は把握していますが、50キロワット未満の施設は把握していません。次に、市の承認についてですが、市に承認の権限等がありませ

るので、適切な管理、運用をお願いしています。

将来の廃棄等について、これまでの答弁では、積立金で対応ということだが、その実効性は。

市民生活部長

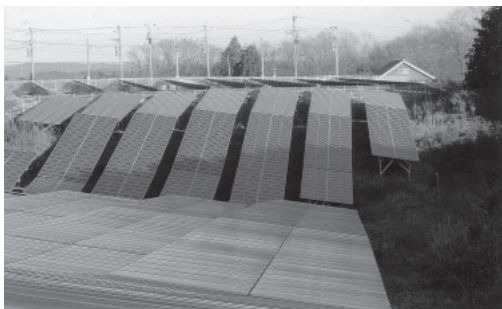
制度が始まって1年余りで、現在のところ同制度を利用した事例がありませんので、今後の推移を見守っていきます。

将来の条例制定の方向性は。

市民生活部長

環境を守るための再生可能エネルギーが、無秩序な開発により環境を破壊し、土砂災害などを引き起こすことがあってはならな

いとの観点から、他の自治体において、規制を目的とした条例が制定されていますが、本市においては、施設が乱立することを抑止するための条例を現在検討しているところで、さらに庁内協議を進めていこうと考えています。



太陽光発電施設



※録画配信をご覧ください。

その他の質問

- ・東海第二原発再稼働について
- ・介護保険について
- ・学校給食費の無償化について

市独自の小中高 生世帯の3割減 免をさらに引き 上げるべきでは

保健福祉部長／他の加入者から新たな負担を求めることになり、慎重な判断が必要

来年度の国保税は、物価高騰の中で市民には大きな関心事であるが、どうなるか。

保健福祉部長

令和4年度に改正した税率を基に算出しますので、被保険者の世帯数や所得状況に大きく変動がない場合は、令和5年度同様の保険税になると思われます。

賦課方式の2方式統一の

課題として、世帯人数が多い世帯の負担が指摘されているが、未就学児、小中高生世帯に対する均等割の軽減策は。

保健福祉部長

令和4年度から、国の軽減策で未就学児のいる世帯に均等割を5割、また市の独自の軽減策として、小中高生までの世帯に3割を減免しています。

市独自の3割減免をさらに引き上げることが、支援につながると思うが。

保健福祉部長

さらなる減免を行う場合は、他の国保加入者の方から新たに負担を求めることも考えられ、慎重な判断が必要と考えています。

政策目標の現時 点の総括は

市長／おおむね計画
どおりに進んでいる

市政についての政策目標
の現時点での総括は。

市長 駅周辺整備で
は、常陸大宮駅
舎東西自由通路の工事や、
駅西交流拠点の設計に着手
し、おおむね計画通りに進
んでいます。子育て環境の
充実の面では、こどもセン
ターの整備、子育て世帯向
け住宅整備の着手、道の駅
かわプラザへのインクルー
シブ遊具の設置、屋内こど
もの遊び場「わくわくピ
サロの森」整備を推進し
てきました。

掛札 行雄

議員



さらに、土地の埋立て等
の規制に関する条例改正や
再生資源物の屋外保管に関
する条例等の制定など、市
民が安心して生活できるよ
う、県内でもよりハードル
の高い条例の整備にも取り
組むことができました。

学力向上にコミットする
教育の推進では、A Iドリ
ルや講義動画といったI C
T技術を活用し、効果的な
学習指導を展開することに
より、学力向上や学習意欲
を高める「確かな学力」育
成プロジェクトなど、学力
向上を重視した教育施策を
展開してきました。

地域振興施策では、拠点
施設となる美和、緒川、御
前山の各地域センターの整
備を完了し、今後は地域の
ランドマークとなるよう
な、木造にこだわった山方

地域センターの整備を進め
ていきたいと考えていま
す。

また、オーガニック学校
給食実現に向け、常陸大宮
市有機農業推進計画を作成
し、J A常陸と連携して有
機農産物の生産拡大を行っ
ていることに加え、生産さ
れた有機農産物や有機米を
学校給食に一部導入したと
ころです。

しかし、大井川知事を
トップとする本県と比べる
と、まだまだスピード感が
足りないと感じており、今
後は、人材の集中と機動、
適材適所を心がけ、より一
層のパフォーマンスを上げ
ていきたいと考えていま
す。

次期市長選への 進退は

市長／推薦を受け選
挙戦に臨む

次期市長選への進退につ
いては。

市長 市内後援会24支
部で、全会一
致、満場一致で推薦をいた
だきました。後援会、支援
者と一丸となって、最強の
布陣で選挙戦に臨んでいき
ます。

次期の新たな政策方針
は。

市長 駅周辺整備も軌
道に乗りつつあ
り、子育て住宅整備は令和

7年度の供用開始の予定で
す。2期目は、周辺地域の
活性化、高齢者福祉に力を
入れ、温浴施設等を活用し
ながら高齢者の福祉、健康
増進、常陸大宮市に住んで
よかつたと思えるような施
策をつくっていただければと考
えます。



わくわくピサロの森

・山地災害について

その他の質問

※録画配信をご覧
いただけます。



吉川 美保

議員



女性の健康セミナーのテーマに『*プレコンセプションケア』を

保健福祉部長／市民向けに開催を検討します

妊産婦の高齢化や少子化が進行する中、妊娠前からの健康管理『プレコンセプションケア』は重要なテーマ

マと捉えられています。今後、このテーマでセミナーの開催を。

保健福祉部長

県は本年度から新たに県助産師会へ委託をし、プレコンセプションケア事業を実施するにあたり、事業の周知啓発を目的にセミナーを実施する県内2か所の自治体を募集しました。本市は、この機会を活用して今年度内に市職員を対象としたプレコンセプションケアセミナー開催を予定しています。その内容・結果を踏まえて、今後、市民向けのセミナーの開催について検討していきます。



女性活躍推進の一環として開催

フレイル予防の運動にダンスを

保健福祉部長／サロン等の通いの場づくりに活用可能です

筋力低下等のフレイル予防の運動として、簡単なダンスをすることは認知機能や運動機能などを維持するのに役立つといわれています。ダンスは感情や運動機能など、脳の異なる部分を同時に刺激するため、楽しく効果を上げる手段として提案します。

保健福祉部長

サロン、通いの場として活動しているところでは、ひたまる先生等を活用してダンスを取り入れての活動



※録画配信をご覧ください。

その他の質問

・市内県立高校への学校給食配送について

なっているのかもしれない。不在者投票オンライン請求可能な整備についての見解は。

総務部長

本市では、あらゆる行政手続きをオンラインで可能とするため、今年度から「LoGoフォーム」という新しい電子申請サービスを導入しています。不在者投票のオンライン請求手続きについても実施可能ですので、選挙人の利便性向上を図るため、導入に向けて検討を進めていきます。

*プレコンセプションケア

：男女共に若いうちから正しい知識を習得し、健康的な質の高い生活を送ることで、将来の健康やかな妊娠出産のチャンスを増やし、さらには、次世代の子ども達をより健康につなげていくための取組

不在者投票オンライン請求整備について

総務部長／導入に向けて検討を進めていきます

国政選挙等の投票率向上について、投票日当日あるいは期日前投票にも行けない有権者にとっては、郵便で選管とやり取りをする必要があります。この手間が、不在者投票を利用せずに棄権してしまう要因の一つに

駅周辺整備事業 について

市長／県北一を目指し、民間事業者が参入したくなるような整備を進める

市民から多く質問されるのが、駅舎がきれいになって、公園ができて、道幅が広くなって、その後どうなるんですかということですね。常陸大宮市の人口が減ってきていて、水郡線の乗降客はこれからも増える要素がないということです。市民は分かっています。そういう状況でありながら、駅周辺にぎわいをつくっていくことについて、そもそも目的について、また、ソフト系の事業について

て、市長のお考えを伺いたいです。

市長

常陸大宮駅はJ R水郡線にて、水戸まで約35分で往来できる利便性の優れた所に位置しています。常陸大宮駅周辺の課題であります狭小な駅前ロータリー、通勤通学時の交通渋滞の発生、狭あい道路の存在など、こうした課題を解決するため、都市計画道路をはじめ、駅へのアクセス道路の整備を行い、まずは交通結節点としての機能の強化を図っていきたく考えています。また、常陸大宮駅を中心とする高台地域に都市機能を集約し、コンパクトで便利なまちづくりを実現する過程において、民間事業者の参入を促しつつ、若い世代や

子育て世代をはじめ、全ての市民の方が暮らしやすいと思えるまちづくりを目指しているところです。民間事業者は、採算の取れない地域には投資をしません。駅周辺整備とあわせて、子育て向け住宅整備、公的教育レベルの向上、美しい都市公園やスポーツ環境の整備など、多面的な角度から人口集積を図り、民間事業者が是が非でも進出したくなるような、投資をしたくなるようなまちづくりをすることが肝であると考えています。

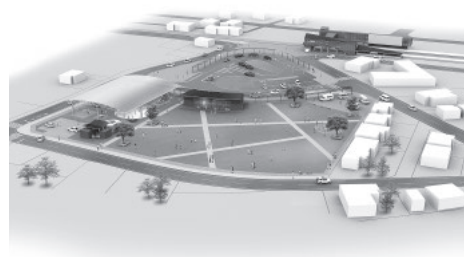
かと思っています。ソフト事業につきましては、民間ベースで自由に実施していただきたいと考えています。

ハードをある程度市が整備して、その中身を民間から広く募集してはいかかでしょうか。初期投資のリスクが減れば、チャレンジする人は必ずいると思います。

市長

やはりリスクを取らない商売とというのはないと思います。やろうと思うからには、絶対失敗できないという覚悟で、自分の全財産を投じるわけですから、そういう意味で、そこまで行政が手を出して、安易な気持ちで出てくる業者がいたとして

も、私は決して成功しないだろうと思っています。一番肝要なことは、そこに事業者が来て、何とか採算が取れるんではないかというマーケットをまずこの常陸大宮市の高台の上に形成すること。そのために、私たちはハード事業を多額の資金をかけてやっている、そういう認識で捉えていただければと思います。



常陸大宮駅西交流拠点 完成イメージ

倉田 稔之

議員



※録画配信をご覧いただけます。

その他の質問

・定年就農について

閉会中の委員会の活動



定例会期間中以外も、さまざまな調査や審査を行っています！

議会運営委員会

9月22日

- 第4回定例会会期日程（案）について
- 継続協議事項について



議会運営委員会

11月29日

- 第4回定例会について
 - ・定例会の会期日程について
 - ・議案の所管常任委員会の付託について
 - ・請願陳情の審査について
- その他
 - ・常陸大宮市議会基本条例の検証について

総務、文教福祉、経済建設の3常任委員会においては、議会報告会の意見をもとに調査を行いました。

文教福祉常任委員会

1 緊急通報システムの設置条件について

市民の意見

- ・独居老人でも、敷地内に親族が居住している場合には、設置対象外となるので、見直し等を考えて欲しい。

●所管課の対応等

- ・日中独居の場合の設置希望については、年に1件程度の相談がある。敷地内同居で日中独居を対象とすると、現在の4,558世帯から65才以上の高齢者世帯全部の9,125世帯と約2倍となります。今後、一人暮らし高齢者世帯の増加が急速に進む状況を踏まえ、設置条件の見直しについて検討する。

2 常陸大宮済生会病院の休日診療、受入体制について

市民の意見

- ・「担当の医師がいないので、受け入れできません。」とならないようにして欲しい。

●所管課の対応等

- ・常陸大宮済生会病院では、休日夜間診療について一人の医師が当直にあたっている。救急科、循環器内科、整形外科の常勤医師が確保できない状況下で、令和4年度は1,537台の救急車と3,560人の救急患者を受け入れ、できる限りの医療提供を行った。将来、常陸大宮済生会病院に勤務する意志を持つ学生への医師修学資金貸与制度を実施する等、今後もより一層の受入体制の確立を目指し、県と連携し、救急科、循環器内科、整形外科等の常勤医師確保を図る。

総務常任委員会

1 太陽光発電設備の設置状況と今後の対策について

市民の意見

- ・農地等に太陽光パネルが乱立、増加している。緑豊かな環境を守るために、何らかの対策や規制が必要ではないか。

●所管課の対応等

- ・太陽光発電設置に関する条例の制定を検討する。
- ・庁内関係課との連携及び茨城県、近隣市町村との情報共有を図る。

2 路線バスと乗合タクシーの運行について

市民の意見

- ・高齢者が安心して暮らせるような交通手段を求める。

●所管課の対応等

①路線バス見直し方針に基づく補助を実施（令和7年度から）

- ・1便当たり乗客2名以上の路線と通学に利用されている路線に新たな補助を設ける。
- ・補助対象路線 大宮・大宮線1系統、小場・村田線1系統、高部線1系統、上小瀬線2系統、緒川・玉川村駅線5系統

②A I デマンド乗合タクシーの導入（令和5年12月1日から運行）

- ・運行車両：セダン型7台 ワゴン型3台 合計10台
- ・運行時間：朝8時から16時までに輸送が完了する運送
- ・予約方法：電話、FAX、スマートフォンアプリ、WEB
- ・予約受付：24時間受付可能（乗車可能日7日前から、即時予約も可能）
※電話予約は月曜日から金曜日の8時から16時まで
- ・支払方法：現金、利用券、スマートフォンアプリ、WEB予約はクレジット決済可



乗合タクシー

経済建設常任委員会

議会報告会の意見から調査を行いました。

1 住みやすい環境を目指した道路整備について

市民の意見

- ・幅員4m未満の未舗装の道路は何年経っても改良の見込みはない。決して住みやすい環境とはいえない現況を市は放置しているように思う。

●委員会の意見

- ・市道整備については、市民の理解を得られるような行政側からのアプローチとして、具体的には、市民にわかりやすい道路整備に関する資料の策定を提案する。

●所管課の見解

- ・道路行政は市民生活に直結する重要なテーマである。市民と市の相互の理解と協力が深まれば、より良い方向への行政サービスにつながると考える。



準備が整い次第、ホームページに公開する予定です

広報広聴常任委員会

1月25日

○市内県立高校生との意見交換会

テーマ：「常陸大宮市に住みたい・住み続けたいと思わせるような取組・施策について」

場 所：常陸大宮高校

参加者：常陸大宮高校生徒会
1～3年生（12名）



全体での市議会の概要等の説明の後、グループに分かれて、意見交換を行いました。

先進地を視察

文教福祉常任委員会

令和5年11月13日(月)～14日(火)



山形県山形市

インクルーシブプレイスコパルについて

この施設は、すべての子どもたちが、性別や年齢、人種・国籍の違い、障がいの有無など、異なる背景や特性を持つ人々が互いを認め合い、ともに生きることが目指してつくられた。施設の中のそれぞれのスペースは、遊ぶだけでなく様々な目的にそった機能が集約されている。

委員会の意見

施設のすべてが公園のような建築により、屋外の丘やくぼみが建物の中まで自然とつながり、すべての場所が遊びと学びの場となっている。屋外と建物が一体となっていることで不思議な感覚があり、これからの施設設計の参考になると考える。



宮城県蔵王町

蔵王町英語教育特区について

平成30年4月から教育課程特例校の指定を受け、小学校において「ぞおう英語活動」として、ネイティブな英語に触れる機会を多く設け、国際感覚を養わされている。

委員会の意見

小学校5、6年生がアメリカ、パラオ等の小学生との「オンライン国際交流」を行っている。これは、ICTと英語は関連して学習すると相乗効果が得られると思われる。今後の参考になると感じた。



インクルーシブプレイス コパル

報 告

研 修

市町村議会議員特別セミナー

期 日：令和5年11月1日～2日
 場 所：市町村職員中央研修所（千葉県）
 演 題：地方議会におけるハラスメント対策をどう進めるか ほか
 講 師：上智大学法学部教授 三浦 まり氏 ほか
 出席者：高村 功、倉田 稔之、小河原 利一郎

茨城県市議会議長会主催研修会

期 日：令和5年11月20日～21日
 場 所：五浦観光ホテル別館大観荘（北茨城市）
 演 題：地震・津波にも水害にも備える複眼的防災 ～「流域治水」から「流域防災」へ～
 講 師：東京都立大学・首都大学東京 名誉教授 中林 一樹氏
 出席者：富山 和男、三次 弘史、小原 明彦

本会議・各委員会の議員出欠状況

令和5年1月から令和5年12月までの間に開催された、本会議（定例会）、常任委員会等（総務・文教福祉・経済建設・予算決算・広報広聴常任委員会及び議会運営委員会）及び特別委員会（議会改革推進特別委員会）の議員の出退（出席・欠席）状況（回数）をお知らせします。

議員名（議席番号順）	①本会議		②常任委員会等 ^{注1)}		③特別委員会 ^{注1)}	
	出席	欠席	出席	欠席	出席	欠席
小河原 利一郎	20	0	33	2	12	0
三 次 雅 子	20	0	36	1	12	0
倉 田 稔 之	20	0	35	2	11	1
坏 司 一	15	5	14	7	8	4
高 村 功	20	0	37	0	12	0
小 原 明 彦	20	0	42	0	12	0
岡 崎 欣 也	20	0	19	0	12	0
三 次 弘 史	20	0	53	3	12	0
富 山 和 男	20	0	21	0	12	0
大 貫 道 夫	20	0	40	0	12	0
小 森 敬 太 郎	20	0	55	3	12	0
吉 川 美 保	20	0	56	2	12	0
武 石 寿 長	20	0	^{注2)} 29	0	^{注3)} —	—
高 村 和 郎	20	0	^{注2)} 38	1	12	0
淀 川 茂 樹	20	0	41	1	11	1
掛 札 行 雄	20	0	21	0	12	0
秋 山 信 夫	19	1	42	0	10	2

注1) ②と③の回数については、各議員の常任委員会、議会運営委員会及び特別委員会への委員就任状況により、委員会の開催日が異なるため、出席回数が異なります。

注2) 武石議長は予算決算常任委員会のすべての審査に加わりません。また、議会選出監査委員である高村和郎議員は予算決算常任委員会の決算審査に加わりません。

注3) 特別委員会については、武石議長は審査に加わりません。

寒さに負けず、元気に走りました



令和5年12月24日、第24回山方宿若あゆ駅伝大会が開催され、子どもたちが元気に駆け抜けました。

第1回定例会会期日程 (予定)

月日	曜	会議	内容
2月27日	火	本会議	開会、議案説明
28日	水	休会	議案調査
29日	木	本会議 予算決算常任委員会	議案質疑 補正予算
3月1日	金	休会	議案調査
4日	月	休会	議案調査
5日	火	本会議	補正予算採決
6日	水	本会議	一般質問
7日	木	本会議	一般質問
8日	金	常任委員会	
11日	月	休会	議案調査
12日	火	常任委員会	
13日	水	常任委員会	
14日	木	予算決算常任委員会	予算審査
15日	金	予算決算常任委員会	予算審査
18日	月	休会	議案調査
19日	火	休会	議案調査
21日	木	本会議	委員会審査報告、 質疑、討論、採決、 閉会

※都合により日程を変更する場合があります。

議会を傍聴してみませんか？

傍聴券は、会議の当日に傍聴受付（4階議会事務局）において、先着順により交付します。

傍聴人の定員は30人です。定員を超えた場合は、4階傍聴人口ビーのモニターでご覧いただけます。（第4回定例会の傍聴人は延べ68人でした。）



当市議会議員会では、「令和6年能登半島地震」に対し、茨城新聞文化福祉事業団を通じ、義援金20万円を送金しました。

発行責任者 常陸大宮市議会議長
編集 広報広聴常任委員会
〒319-2292
茨城県常陸大宮市中富町3135-6
TEL 0295-52-1111(代) 内線413
0295-53-0393(直)
FAX 0295-52-2186
E-mail gikai@city.hitachiomiya.lg.jp
URL https://www.city.hitachiomiya.lg.jp/
議会広報は、ホームページでも
ご覧になります。



編集後記

令和6年1月1日、能登半島地震が発生しました。東日本大震災から12年以上の年月が過ぎており、記憶や経験のない若い世代もいるようです。大きな地震はいつどこでも起こり得ることを再認識し、常日頃からの備えの大切さを確認していきたいと思えます。

最後に被災された方々へのお見舞いを申し上げます。1日も早い復興を祈ります。

委員 小河原 利一郎